

## 北九州市介護実習・普及センター運営委員会設置要綱

## (趣旨)

第1条 この要綱は、北九州市介護実習・普及センター運営委員会（以下「委員会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

## (所掌)

第2条 委員会は、北九州市介護実習・普及センターの業務を円滑に実施するため、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 介護テクノロジー機器（福祉用具、介護ロボット、ICT 機器等）及び住宅改造等の相談に関すること。
- (2) 介護テクノロジー機器の展示、情報収集・提供に関すること。
- (3) 介護テクノロジー機器関係機関との連携に関すること。
- (4) 福祉用具の改良・生活工夫用具の製作。
- (5) 研修に関すること。
- (6) 介護実習・普及センターの業務に関すること。
- (7) その他運営に関すること。（意見交換等を含む）

## (組織)

第3条 委員会は、委員8名以内で組織する。

- 2 委員は、学識経験者、保健・医療・福祉関係者、その他関係団体の代表者の中から、指定管理者が委嘱する。
- 3 前項の規程により委員を委嘱する場合には、指定管理者は、事前に市と協議しなければならない。
- 4 委員が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（以下、「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）または暴力団（暴対法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）もしくは暴力団員と密接な関係を有する者であると判明したときは、これを解嘱する。
- 5 委員会に特別の事項を調査審議するため、専門部会を置くことができる。

## (委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開き、協議することができない。

3 委員会の協議は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(関係者の出席等)

第7条 委員会は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、北九州市立介護実習・普及センターにおいて処理する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成14年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年4月1日から施行する。